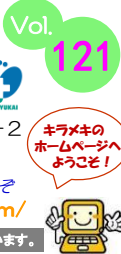




KIRAMEKI きらめき

平成26年6月発行
 社会福祉法人 佐世保白寿会
 介護老人保健施設
さざ・煌きの里
 長崎県北松浦郡佐々町八口免805-2
 TEL 0956-41-1122
 お問い合わせ・ご相談・見学 お気軽にどうぞ
<http://www.kiramekinosato.com/>
 紙面の写真・氏名についてはご本人の同意を得て掲載しています。



平戸大橋
 長さ 665m
 桁下 30m
 形式 吊り橋
 建設 1973-1977年

1977年(昭和52年)開通
 有料だったが2010年(平成22年)
 無料となる。

春をまき 平戸大橋を望む田平公園へ



「おいしゃよ、顔に出ていますね」
 キラメキから車で30分。ここは平戸島と田平町を繋ぐ朱色の平戸大橋を眼下に見下ろす田平公園。爽やかな風を感じながら美味しい空気をいただきました。思い思いに散策を楽しんだり、ゴロンと横になったり……。そして外で食べる弁当の美味しいこと。「また来たいね」。皆さんいい笑顔でした。

学習療法 in福岡 シンポジウム

子どもの学習塾で知られているくもん。その高齢者版である学習療法の全国大会『学習療法シンポジウム』が福岡で盛大に開催されました。当施設でも認知症の予防・改善を目的に取り入れている中で全国の取組みの発表はとて刺激的でした。

この学習療法、今や日本を飛び出し海外でも取り入れる国が増えていきます。今回はアメリカのデイサービスでの取組みを報告され貴重な話を聞くことができました。認知症で抱える問題はどこの国も同じなんだと実感。当施設でもこの学習療法をしっかりと活かしたいと痛感しました。

長崎県老人保健施設協会発行の広報誌「老健ながさき」に当施設介護職員の崎山が登場。今年、本県で開催される『がんばらんぼは国体・がんばらんぼ大会』の応援メッセージです。

崎山ケアスタッフは2008年大分国体に陸上の競歩競技に出場し8位入賞をおさめたアスリート。ベスト記録は今なお県記録として残っています。



長崎県老人保健施設協会広報誌
 ▲国体出場経験の崎山ケアスタッフの応援メッセージ

がんばらんぼ！アスリートたち！
 長崎県老人保健協会が『がんばらんぼは国体・がんばらんぼ大会』を応援しています



福岡国際会議場
 全国から集まった参加者

アメリカからの報告

第9回 白十字 駅伝大会



駅伝日和とはいえない初夏を思わせる暑さと白十字会ランナーたちの熱き思いが交錯する駅伝大会会場の福岡の今津運動公園。今年も各部門・各職種から30チームがエントリー。1周2.3kmの8区間で競った。ガチで走るチームと仮装を楽しむチームのコントラストが楽しく賑やかな大会だ。ガチで走る当施設の「チームキラメキ」

は2年ぶり2回目の優勝を飾った(昨年は不出場)。女性ハンディ「1人2分」と言う見えない敵とも戦いながらの辛勝であった(50才代男性1分、60才以上2分)。「練習すれば強くなるタイプ」と豪語するリハビリの西キャプテン(PT)。閉会式で「来年は連覇を目指します!」と宣言。空回りしなければいいが。

M
K
I
R
A
M
E
K
I

釣れた～!

釣り好きだったKご夫婦の念願が叶って鹿町の海に釣りに出かけた。心地よい風薫る天気、懐かしい海が目の前に広がって気分も高揚! その海原に慣れた手つきで竿を振り糸を垂れる。感触を懐かしみ手応えを待つ。釣りをするには足りない時間だったかもしれないが

「釣りに行く!」というモチベーションを片手に握ってリハビリにも熱が入られたことだろう。「人は年を重ねるだけでは老いない、理想を失った時に初めて老いるのだ」どこかで拾った言葉を思い出した。



慣れた手つきで竿を振るKさん。大好きな潮風に包まれて...



思わず車椅子から立ち上がった



▲閉会式
 野洲実行委員長より優勝カップを授与



熱きランナーたち

タスキに思いを込めて!



▲応援団と一緒に。安堵の表情が印象的

